

大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民の皆さんにお伝えします！



HP



note

大槌高校HPやnoteでも
学校生活の様子を
発信しています！

おおつちの“地域力”に支えられて

今回は、今年度、特に地域と深い関わりのあった探究活動である、1年生を対象とした「SIMulation おおつち」を紹介します。

地域課題の解決策を探究する！「SIMulation おおつち」

1年生は「三陸みらい探究」という授業の中で、大槌町の地域課題に対する解決策を提案する「SIMulation おおつち」という活動を行っています。令和5年10月24日（火）に、大槌町議会の芳賀潤議員、菊池忠彦議員、東梅守議員、澤山美恵子議員、阿部三平議員に来校いただき、テーマに関する説明をしていただきました。説明の後には、少人数のグループに分かれ、各議員と生徒の間で、地域の課題に対する質疑応答が活発に行われました。



大槌町議会に設定いただいた6つのテーマの現状を知るため、令和5年10月31日（火）には町役場や町内の事業所をめぐり、地域の皆さまからお話を聞かせていただきました。学んだ内容をもとに、解決策のアイデアをグループ毎に構想していきます。

高校生が構想する地域課題テーマ

テーマ①磯焼け対策

大槌町民の磯焼けへの意識を高め、大槌の海を守るための施策を考えよ

テーマ②若者の地元定着

若者の地元定着のための企業誘致と起業施策を考えよ

テーマ③(仮称)鎮魂の森の活用

震災の被害と教訓、復興への想い・感謝、希望を将来の世代につなげていくための(仮称)鎮魂の森の活用方法を考えよ

テーマ④消防団の担い手増加

地域の防災に関わる消防団の担い手増加のための施策を考えよ

テーマ⑤ふるさと納税

ふるさと納税を活用した町民サービス向上施策を考えよ

テーマ⑥若者の声を取り入れた地域づくり

若者の声を取り入れた地域づくりのための施策を考えよ

輝く大高生

大槌高校2年生の黒澤心結さん。ニュースでよく耳にする児童虐待について、将来保育士になりたいこともあり、マイプロジェクトのテーマにしました。心結さんに「マイプロジェクトと私」についてインタビューしました。



1年生は、マイプロジェクトに繋がる活動も楽しんでやることができず、「早く終わらせよう。なんとなくやっておこう」という気持ちが強かったのが正直なところです。そんな時、周りに頑張っている人たちが楽しそうに活動している姿をみて、「自分は何してるんだろうな」と思ったのです。そして、私も何か頑張ってみようかなと2年生になってから思うことが増えました。そこで、2年生に入って本格的に始まったマイプロジェクトを頑張ってみようと思いました。

マイプロジェクトを始める前は、大人全般と話すのが苦手でした。考えを押し付けられている気がして嫌だったからです。しかし、マイプロジェクトを始めるとたくさんの大人の人と話す機会がありました。ある保育園で園長先生にお話を聞き、帰ろうとしたときに「心結ちゃんが考えることだからこそ、できることがあると思うよ!」と言われたことが今でも心に残っています。高校に入学して適当に過ごしてきた、話すのも面倒だと思っていた中、自分の考えをもって相手に伝えることでこんな風に受け止めてくれる大人がいることに感動しました。そこから人と話すことに喜びを感じるようになりました。

またマイプロジェクトを始めたことにより、マイプロジェクト以外のことも「楽しんでやろう!」と思って取り組めるようになりました。

「マイプロジェクトは自分を見つめなおすスタートになると思う」そう語る心結さん。これからの彼女の成長が楽しみです。